



日本離床学会
教育講座

脳梗塞との違いがわかれば臨床が変わる!

Dr 田川の「脳出血」による 高次脳機能障害の 病態と予後予測の仕方



講座コード
R-118

日時：2022年 **9月3日(土)** 10:00~16:10

会場：インターネット生ライブ中継

見逃し受講期間 9月5日(月)~9月18日(日)

難易度



講師：田川 皓一 先生 (長尾病院高次脳機能センター 医師)

新入会 会費無料

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外も受講可)

受講料：会員 9,800円 一般 12,800円 (税込) ※先着順 定員になり次第締切



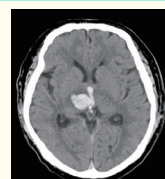
脳梗塞と脳出血の高次脳機能障害、同じように考えていませんか?



失語症・半側空間無視・注意障害・・・高次脳機能障害と聞くと、同じ障害のように聞こえますが、脳梗塞と脳出血では実は全然違うことを臨床で意識していますか? 「ドキッ!」としたあなたは要注意。この講座では、脳出血によって起こる高次脳機能障害にフォーカスして、実際のケースと脳画像から、特有の病態と予後予測を専門家の田川医師が徹底解説。出血部位と量、進展方向から正確に状態を把握できれば、高次脳のみかたがガラッと変わること間違いなし! さあ、あなたも一歩踏み込んだ講義を聴いて、一辺倒なアプローチから抜け出してみませんか?

Session 1 脳出血と高次脳機能障害の基礎編

- なぜ脳梗塞ではなく、くも膜下出血ではなく、脳出血なのか、そのココロは?
- 脳出血の治療戦略と画像の見方 ~手術・血压管理・CT/MRI~
- 医師はこう診る! 意識障害と高次脳機能障害の見極め
- 高次脳機能障害の病態と画像を総チェック ~失語症・注意障害・遂行機能障害・失行ほか~



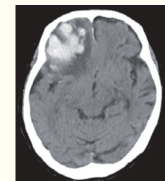
Session 2 脳出血と高次脳機能障害① 被殻・視床出血編

- 被殻出血の量と進展方向から予測する障害 ~半側空間無視・失語症~
- なにが違う!? 半側空間無視と無視症候群と予後予測
- ポイントは血管! 視床への穿通枝とその障害 ~傍正中視床動脈・後脈絡叢動脈ほか~



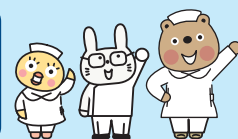
Session 3 脳出血と高次脳機能障害② 皮質下出血編

- 皮質下出血で終わってはダメ! 局在の見極めと二葉・三葉障害の特徴
- 頭頂葉の障害で起こる多彩な障害 ~失調・道順障害・失書など~
- 皮質下出血による前頭葉症候群 ~前頭葉性無視・精神症状・行為と行動の障害~



臨床応用対談コーナー

離床学会の講師陣と田川先生の対談で、講座で学んだ高次脳機能障害の病態理解と予後予測を、離床にどのように活かすか理解を深めていきます。



※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org

